

映像事業

KAVC CINEMA 「道草」

この街で誰もが共にあるために。

障がい者と健常者がともにある社会を考えるドキュメンタリー

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より、当センターのご利用および企画運営にご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

この度、KAVC CINEMA にて「道草」を上映する運びとなりました。

自閉症と重度の知的障害があり、自傷・他害といった行動障害がある人々は、世間との間に線を引かれ、囲いの内へと隔てられ暮らしの場所は限られていました。「重度」とされる知的障がい者の多くは入所施設や病院、あるいは親元で暮らしているのが実情ですが、2014年に重度訪問介護制度の対象が拡大されたことにより、重度の知的・精神障がい者もヘルパー（介護者）付きでひとり暮らしが出来る可能性が広まりました。

本作品では、東京の街角で、介護者付きのひとり暮らしを送る人々を追い、ブランコに揺られ、季節を闊歩し、これまでの閉鎖的だった世界を軽やかに突き破る、彼らの日常を綴ります。その中で繰り広げられる介護者とのせめぎあいは、ユーモラスでありながらも、時に叫び振り下ろされる拳に、双方の伝え難い思いが交差します。

人と人が関わることは楽しくもあり、また、誰もがしんどさを感じるが多々あります。しかし、関わりなくなるといことは、私たちの関心や視野を狭め、気持ちを縮ませてしまうことにつながります。

本作品を通して、彼らの生活や状況を知り、共に生きる社会を考える一助となれば幸いです。

つきましては、本作品をぜひ貴社媒体にてご紹介頂きたく、情報掲載のご協力を頂けますようお願い申し上げます。

会期中には、宍戸大裕監督による舞台挨拶を行いますので、ご取材のご希望の際はお知らせください。

何とぞ宜しくお願い申し上げます。

敬具

「道草」(2018年/日本/95分)

配給：映画「道草」上映委員会

監督：宍戸大裕

上映期間：4/13(土) - 4/26(金) 10:45

※上映スケジュールはHPをご確認ください。

料金：一般1700円、学生1400円、シニア1100円

※かぶっクラブ会員割引、障がい者割引適用あり

●舞台挨拶：

4/13(土)、4/20(土)の10:45の回上映終了後、

宍戸大裕監督の舞台挨拶を行います。

作品と合わせてぜひご参加ください。

